

(様式3)

事業所名 グループホーム田園

目標達成計画

作成日: 平成 30年 3月 5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	Ⅲ22	入居者、ご家族の意向を汲み取りきれていない点がある。	入居者、ご家族の意向を汲み取り満足のでられる生活が継続できるようにケアプランを作成していく。次年度の外部評価、自己評価において全ての項目に対して満足の得られる評価となるようにしていく。	日常の意向確認の他にも面会時やケアカンファレンスの時など十分に時間を取り本人、家族と共にプランを作成していく。 12ヶ月
2	I 2 (2)	グループホームの協力者、理解者を増やしていく。外出機会を多く持ち活動的なホームを目指す。	グループホームの協力者、理解者を増やしていく。外出機会を多く持ち活動的なホームを目指す。	運営推進会議について今までは、固定した家族のみ参加いただいていたが、他の家族にも参加いただき意見や意向を聞く機会を作っていく。推進会議の議案によっては選出されたメンバー以外の他機関の方等を呼ぶようにして、より効果的な会議にする。地域行事など、お客様として参加するのではなく地域の一員として行事参加できるように推進会議を通し、地域の協力を得ながら入居者の自立を図る。 12ヶ月
3	I 13	時代の変化に対応できる職員の育成(認知症ケアのスキルアップ)	職員一人一人のスキルアップをする事で事業所の力をつけていく。	年間事業計画をもとに職員個人の年間目標を作成する。自己の不足している所、興味のあるところを目標として、職員1人1回以上外部研修に参加する計画を立てていく。 12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。